



(プロフィール)

昭和 33 年 葛城市竹内に生 (57歳)

■学歴

昭和 52 年 奈良県立畝傍高等学校 卒業

昭和 56 年 信州大学工学部卒業

■経歴

平成 4 年 阿古薬品株式会社 代表取締役

平成 5 年 奈良県植物防疫協会理事

平成 7 年 當麻町立磐城小学校 PTA 会長

平成 8 年 當麻町商工会青年部部長

平成 10 年 北葛城郡 PTA 連絡協議会 会長

平成 10~13 年 當麻町連合 PTA 会長 當麻町立白鳳中学校 PTA 会長

平成 13 年 當麻町議会議員

平成 16 年 10 月~ 葛城市議会議員

平成 23 年 株)WHS ともデイサービスセンター代表取締役

平成 24 年 阿古薬品(株) 会長

平成 26 年 奈良県農薬卸商組合 理事長

奈良県植物防疫協会監事

平成 27 年 南都銀行尺土会会長

●歴任

葛城市議会 副議長

総務文教委員長 予算特別委員長

決算特別委員長 議会運営委員長

百条委員会委員長 都市産業委員長

民生水道委員長 行財政改革委員長

尺土駅前整備委員長 等

阿古和彦 議会活動報告

発行日：2016年 6月号

発行元：阿古和彦後援会 TEL:0745-48-2248



ハコもの、利権政治から、市民のための共生の政治へ！

山下市政8年間の間に行われてきた、採算を度外視したハコ物行政、おまつり事業の検証を、地道に進めるとともに、その責任の追及、人口数万という市の行政規模に見合った政策の策定をしていきたいと思ひます。

市長は、本年1月26日付、毎日新聞の記事で、葛城市の先進的取り組みと称して、企業と連携、相互に利益とうたっていますが、これは、本来、市民のために公平、公正であるべき行政の中に、民間の一部事業者グループを招き入れ、市政を、その談合と利権政治の温床と化してしまう危険性があります。市政のコンサルタント料やIT化のためと称して、市外の業者に市民の血税が使われています。

本来、行政のPFI政策とは、行政のエキスパートによる民間経営手法によって、行政のコスト削減を生み出すことでありますが、それは、行政による民の監視、コントロールが出来て初めて、官民の癒着を防止できるものであります。今の山下市政のように、行政の中に特定の事業者グループを取り込み、市民の血税を利権のために、ほしのままにさせる方法とは、似て非なるものであります。

市政を、一部事業者グループの談合、利権政治から取り戻すために、行政人材の活用、行政職員の質の高度化、市民の負託に答えることが出来るエキスパートの育成を目指します。

市長は、アルバイトを多用して経費の削減を図ると言っていますが、行政は、ファーストフード店やコンビニエンスストアではありません。少数精鋭の行政のエキスパートによる市民サービスの向上を図るべきであります。行政に人事採用、事業採用の不透明性、恣意性があつてはなりません。

豊かな自然と文化財を生かした、里山田園都市を目指して！

ただやみくもに宅地開発を押し進め、市財政の拡大を図ることは、将来的な市民の負担を増やすことになるとともに、私たちの先祖代々が営々として守ってきた、この文化財の里、農の里、人々の心の安らぎと豊かな自然に恵まれた葛城の地を、単なる大都市のための騒々しいベッドタウンにしてしまうことにほかなりません。

私たちは、子供たち、お年寄りの人たちが豊かな文化財と自然に囲まれた里山で、安心して暮らせる街づくり、小さくても、人々の心の幸福と安らぎを約束できる街づくりを推進いたします。

少子高齢化社会をむかえ、教育、自然、環境、農業、財政、この先を見据えた転換を自治体レベルで一步一步着実に進めていかなければなりません。それが、数年・数十年後のより豊かな葛城市への歩みなのです。

●子育て、教育環境の改善を押し進めます。

多様化する価値観やライフスタイルの中で、子ども達を取り巻く環境は急速に変化し、子ども達の健全な育成に迅速に、そして適切に対応するのは難しくなっています。文科省は教育との関わりから、厚労省は育児と福祉との関わりから様々な施策がとられています。

育児や子ども達のカウンセリング、教育や青少年のニート問題まで、子ども達に関する全ての相談や悩みに対応できる施設、縦割り行政の壁を乗り越えたセンター方式での、本当の意味の子育て支援センターの施設整備が必要です。(平成21年の議員選挙公約より)

子育てサポートセンターの運営・幼小中のクーラーの設置・高校生までの医療費軽減・海外姉妹都市の締結と交流・ボランティア団体の活動拠点の整備・

●行財政の改革を押し進めます。(みなさんの大切な血税です)

急激な高齢化社会を迎え、消費税率のアップと地方創生が叫ばれている今、葛城市の規模にふさわしい行財政運営をします。事業の優先順位を明確にし、贅沢過ぎる事業は見直し、行財政改革を推進し、サービスの充実と並行して、将来の世代の負担の増加を抑えます。

公共バスからデマンドタクシー方式(乗り合いタクシー方式)への見直し・新道の駅へ税金での補てん禁止・自治体規模に見合った市長報酬の減額・膨れ上がったイベントの精査・市役所職員の適材適所の配置・何でも課の設置

●文化と歴史を大切に、観光産業・地域の活動を支援します。

地域を愛する心は、その地域の歴史や文化を知ることによって育まれます。市内には豊かな遺跡や文化財、地域に根ざした食生活や伝統文化があります。それらを次世代へ伝える努力や活動を応援し、観光産業の育成をします。

周遊歩道、サイクリング道の整備・駅前広場整備と駅へのアクセス道路の整備・海外姉妹都市の締結と交流・ボランティア団体の活動拠点の整備・

●市民のための、公平な葛城市にします。

一部の権力者が優遇される様な利権政治を排除し、子ども達も大人も、男性も女性も、若者も高齢者も、障害者も健常者も、誰もが誇りと幸せを享受できる公平な葛城市を目指します。

葛城市住民投票条例の設置・職員採用試験の透明化・入札、各種情報公開の強化

●地球環境にやさしい葛城市・災害に強い葛城市を目指します。

地球の温暖化問題は、人類の生存に関わる重要な問題です。異常気象の頻発、気象システムの急激な転換、農業への打撃、災害の激化など、気象の大規模化により様々な悪影響が複合的に生じる可能性があります。次世代に安全な地球環境を遺すために、葛城市として早急に取り組む必要があります。

各種クリーンエネルギー利用の推進・公民館の耐震化・